

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2029年2月27日まで（2016年11月25日設定）	
運用方針	主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を主要投資対象とします。</li> <li>ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行います。</li> <li>原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。</li> <li>株式等の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図に関する権限を委託します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への実質投資割合に制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以下とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	<p>毎年2月27日および8月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みません。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# グローバル・ヘルスケア& バイオ・ファンド（為替ヘッジあり）

愛称：健次（ヘッジあり）

第1期（決算日：2017年2月27日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド（為替ヘッジあり）」は、去る2月27日に第1期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

 **MUFG**  
 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル **TEL. 0120-151034**  
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)  
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	中 期 騰 落	中 期 騰 落			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2016年11月25日	10,000	—	—	248.24	—	—	—	40
1期(2017年2月27日)	10,000	788	7.9	271.46	9.4	90.9	—	912

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

**○当期中の基準価額と市況等の推移**

年月日	基準価額		(参考指数) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(設定日)	円	%		%	%	%
2016年11月25日	10,000	—	248.24	—	—	—
11月末	9,988	△0.1	250.19	0.8	94.7	—
12月末	10,039	0.4	251.89	1.5	94.8	—
2017年1月末	10,043	0.4	254.64	2.6	94.6	—
(期末)						
2017年2月27日	10,788	7.9	271.46	9.4	90.9	—

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

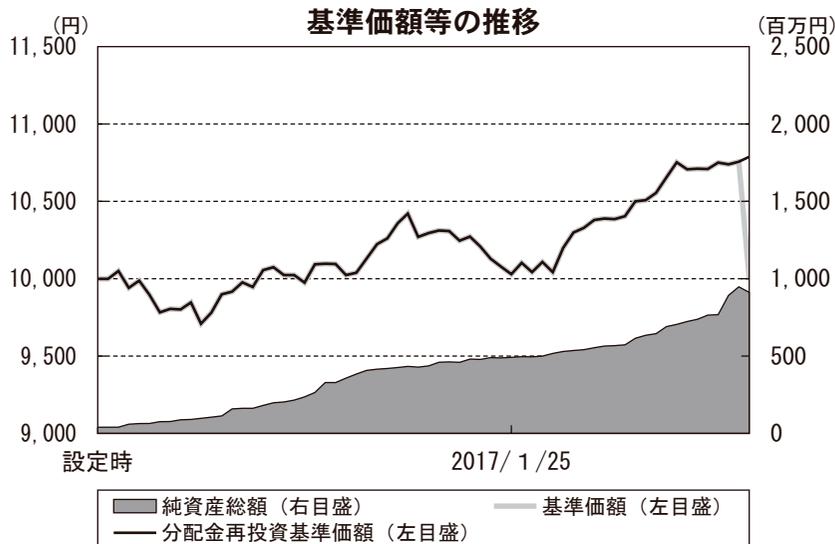
## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について

（第1期：2016/11/25～2017/2/27）

#### 基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ7.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

ヘルスケア機器・用品を中心としたヘルスケアセクターの株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

（第1期：2016/11/25～2017/2/27）

参考指数の推移  
（設定時を100として指数化）



- ・海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

◎株式市況

- ・当期のヘルスケアセクターの株価は上昇しました。
- ・設定時から2016年12月上旬にかけて、米国の政治家による薬価引き下げを巡る発言などから下落しました。その後、期末にかけて、米上院で医療保険制度改革法（通称オバマケア）の変更についての予算決議案が提出されたとの報道や、トランプ大統領によるヘルスケアセクターに関する規制緩和に加え、新薬の承認スピードを上げるとの発言などが好感されて上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド（為替ヘッジあり）＞

- ・グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については対円で為替ヘッジを行いました。

＜グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド＞

基準価額は設定時に比べ9.0%の上昇となりました。

- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・ ALLERGAN PLC（米国）：美容関連の医薬品などに強みをもつ製薬企業。市場予想を上回る決算が発表されたことなどから、株価は上昇しました。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・ ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN（米国）：希少疾患治療薬などに強みをもつ製薬企業。新薬の承認申請前倒しや治験結果への期待などで上昇しましたが、割高感が意識され株価は下落しました。
- ・ 為替において、米ドルなどの投資先通貨が対円でほぼ変わらずとなりました。

（ご参考）

### 株式組入上位10銘柄

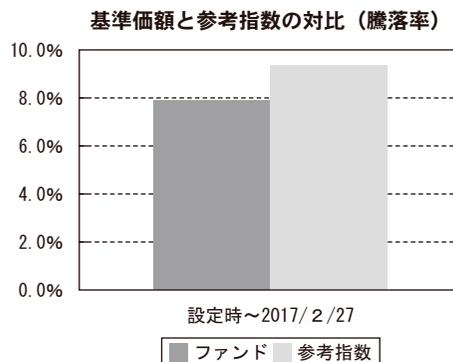
期末（2017年2月27日）

	銘柄	比率
1	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	5.7%
2	ALLERGAN PLC	5.1%
3	ELI LILLY & CO	4.7%
4	MEDTRONIC PLC	4.3%
5	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.1%
6	MERCK & CO. INC.	3.8%
7	CELGENE CORP	3.2%
8	BOSTON SCIENTIFIC CORP	3.2%
9	ASTRAZENECA PLC	3.1%
10	INCYTE CORP	2.7%

（注）比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はMSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

### 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第1期
	2016年11月25日～2017年2月27日
当期分配金	788
（対基準価額比率）	7.304%
当期の収益	453
当期の収益以外	334
翌期繰越分配対象額	0

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

＜グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド（為替ヘッジあり）＞

### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

＜グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド＞

### ◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみています。2016年の米国大統領選挙に際し、薬価などの医療費を巡る政治的議論が活発になったことなどから、投資家のセンチメント（心理）が弱くなり、一時的に企業収益等のファンダメンタルズが株価に反映されにくく、株価の変動が大きくなりました。今後、トランプ政権によるヘルスケアに関する政策が明らかになるにつれ、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。合併・買収（M&A）についても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2016年11月25日～2017年2月27日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 77	% 0.764	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× （期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(45)	(0.452)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.278)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	(0.035)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.028	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.028)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 0 )	(0.003)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	1	0.013	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	(0.005)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	( 1 )	(0.007)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	81	0.808	
期中の平均基準価額は、10,023円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年11月25日～2017年2月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	千口 139,052	千円 943,255	千口 13,287	千円 92,154

○株式売買比率

(2016年11月25日～2017年2月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	84,566,982千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	287,399,425千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.29	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年11月25日～2017年2月27日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド（為替ヘッジあり）>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 586	% 47.7	百万円 2,009	百万円 923	% 45.9	

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 40	百万円 —	百万円 —	百万円 40	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2017年2月27日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド		千口 125,765	千円 881,538

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2017年2月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	千円 881,538	% 89.2
コール・ローン等、その他	106,284	10.8
投資信託財産総額	987,822	100.0

(注) グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（260,989,490千円）の投資信託財産総額（294,346,533千円）に対する比率は88.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.18円	1 ユーロ=118.53円	1 イギリスポンド=139.26円	1 スイスフラン=111.32円
1 デンマーククローネ=15.94円	1 香港ドル=14.45円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2017年2月27日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,752,232,282
コール・ローン等	96,973,294
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド(非償還)	881,538,025
未収入金	773,720,963
(B) 負債	839,933,107
未払金	764,443,770
未払収益分配金	71,886,592
未払解約金	1,145,231
未払信託報酬	2,453,915
未払利息	172
その他未払費用	3,427
(C) 純資産総額(A-B)	912,299,175
元本	912,266,405
次期繰越損益金	32,770
(D) 受益権総口数	912,266,405口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,000円

<注記事項>

- ①設定元本額 40,000,000円  
 期中追加設定元本額 931,665,600円  
 期中一部解約元本額 59,399,195円  
 また、1口当たり純資産額は、期末10,000円です。

②分配金の計算過程

項目	2016年11月25日～ 2017年2月27日
費用控除後の配当等収益額	2,063,457円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	39,312,323円
収益調整金額	30,543,582円
分配準備積立金額	—円
当ファンドの分配対象収益額	71,919,362円
1万円当たり収益分配対象額	788円
1万円当たり分配金額	788円
収益分配金金額	71,886,592円

- ③「グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の75以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2016年11月25日～2017年2月27日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,525
支払利息	△ 3,525
(B) 有価証券売買損益	43,858,247
売買益	53,215,329
売買損	△ 9,357,082
(C) 信託報酬等	△ 2,478,942
(D) 当期損益金(A+B+C)	41,375,780
(E) 追加信託差損益金	30,543,582
(配当等相当額)	(△ 7,295)
(売買損益相当額)	( 30,550,877)
(F) 計(D+E)	71,919,362
(G) 収益分配金	△71,886,592
次期繰越損益金(F+G)	32,770
追加信託差損益金	31,920
(売買損益相当額)	( 31,920)
分配準備積立金	850

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	788円
-----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2017年2月27日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### [お 知 ら せ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

## グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド

《第150期》決算日2016年9月27日

《第153期》決算日2016年12月27日

《第151期》決算日2016年10月27日

《第154期》決算日2017年1月27日

《第152期》決算日2016年11月28日

《第155期》決算日2017年2月27日

[計算期間：2016年8月30日～2017年2月27日]

「グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド」は、2月27日に第155期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第150期～第155期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>・運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。</li> </ul>
主 要 運 用 対 象	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		参考指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	円	騰落率	円	騰落率		騰落率			
126期(2014年9月29日)	56,075	5.2	109.37	5.1	24,402	1.1	95.7	—	48,226
127期(2014年10月27日)	56,088	0.0	107.94	△1.3	24,339	△0.3	96.7	—	53,366
128期(2014年11月27日)	64,186	14.4	117.52	8.9	25,536	4.9	96.1	—	64,601
129期(2014年12月29日)	66,387	3.4	120.51	2.5	25,283	△1.0	94.7	—	83,860
130期(2015年1月27日)	68,741	3.5	118.57	△1.6	26,136	3.4	95.9	—	97,012
131期(2015年2月27日)	69,742	1.5	119.27	0.6	26,861	2.8	96.0	—	79,361
132期(2015年3月27日)	70,439	1.0	119.17	△0.1	27,070	0.8	93.9	—	185,163
133期(2015年4月27日)	72,258	2.6	118.93	△0.2	27,934	3.2	94.9	—	231,347
134期(2015年5月27日)	75,149	4.0	123.01	3.4	27,730	△0.7	96.3	—	257,914
135期(2015年6月29日)	77,214	2.7	122.96	△0.0	28,124	1.4	95.7	—	285,796
136期(2015年7月27日)	78,179	1.2	123.68	0.6	28,138	0.0	96.4	—	305,833
137期(2015年8月27日)	71,886	△8.0	120.06	△2.9	26,472	△5.9	98.0	—	273,392
138期(2015年9月28日)	68,916	△4.1	120.40	0.3	25,354	△4.2	97.1	—	348,604
139期(2015年10月27日)	70,481	2.3	120.76	0.3	25,917	2.2	97.4	—	370,039
140期(2015年11月27日)	75,981	7.8	122.74	1.6	26,589	2.6	97.5	—	405,134
141期(2015年12月28日)	74,955	△1.4	120.52	△1.8	26,805	0.8	96.3	—	406,499
142期(2016年1月27日)	67,275	△10.2	118.25	△1.9	25,055	△6.5	97.0	—	370,862
143期(2016年2月29日)	63,494	△5.6	113.62	△3.9	24,623	△1.7	98.5	—	350,544
144期(2016年3月28日)	63,241	△0.4	113.44	△0.2	24,646	0.1	98.6	—	346,101
145期(2016年4月27日)	65,430	3.5	111.28	△1.9	26,169	6.2	98.2	—	351,735
146期(2016年5月27日)	65,434	0.0	109.79	△1.3	25,942	△0.9	98.3	—	346,255
147期(2016年6月27日)	59,254	△9.4	102.18	△6.9	25,260	△2.6	98.7	—	307,625
148期(2016年7月27日)	65,228	10.1	105.12	2.9	27,191	7.6	99.0	—	331,556
149期(2016年8月29日)	60,874	△6.7	101.85	△3.1	26,562	△2.3	98.5	—	302,868
150期(2016年9月27日)	60,585	△0.5	100.32	△1.5	26,449	△0.4	98.1	—	293,808
151期(2016年10月27日)	59,546	△1.7	104.53	4.2	24,962	△5.6	98.1	—	280,544
152期(2016年11月28日)	64,697	8.7	112.24	7.4	24,763	△0.8	97.8	—	297,414
153期(2016年12月27日)	67,630	4.5	117.45	4.6	24,937	0.7	98.5	—	303,120
154期(2017年1月27日)	66,168	△2.2	114.60	△2.4	25,115	0.7	98.0	—	288,493
155期(2017年2月27日)	70,094	5.9	112.18	△2.1	26,835	6.8	94.1	—	293,455

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数(米ドル建て税引後配当込み)の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時(2000年7月28日)を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。
- 出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		米ドル為替		参考指数	株式組入比率	株式先物比率	
		円	騰落率	円	騰落率				
第150期	(期首) 2016年8月29日	60,874	—	101.85	—	26,562	—	98.5	—
	8月末	61,574	1.1	103.18	1.3	26,471	△0.3	98.8	—
	(期末) 2016年9月27日	60,585	△0.5	100.32	△1.5	26,449	△0.4	98.1	—
第151期	(期首) 2016年9月27日	60,585	—	100.32	—	26,449	—	98.1	—
	9月末	60,409	△0.3	101.12	0.8	26,165	△1.1	98.1	—
	(期末) 2016年10月27日	59,546	△1.7	104.53	4.2	24,962	△5.6	98.1	—
第152期	(期首) 2016年10月27日	59,546	—	104.53	—	24,962	—	98.1	—
	10月末	58,814	△1.2	104.86	0.3	24,601	△1.4	98.5	—
	(期末) 2016年11月28日	64,697	8.7	112.24	7.4	24,763	△0.8	97.8	—
第153期	(期首) 2016年11月28日	64,697	—	112.24	—	24,763	—	97.8	—
	11月末	64,337	△0.6	112.42	0.2	24,733	△0.1	97.2	—
	(期末) 2016年12月27日	67,630	4.5	117.45	4.6	24,937	0.7	98.5	—
第154期	(期首) 2016年12月27日	67,630	—	117.45	—	24,937	—	98.5	—
	12月末	66,759	△1.3	116.49	△0.8	24,900	△0.2	98.2	—
	(期末) 2017年1月27日	66,168	△2.2	114.60	△2.4	25,115	0.7	98.0	—
第155期	(期首) 2017年1月27日	66,168	—	114.60	—	25,115	—	98.0	—
	1月末	65,798	△0.6	113.81	△0.7	25,172	0.2	98.3	—
	(期末) 2017年2月27日	70,094	5.9	112.18	△2.1	26,835	6.8	94.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ15.1%の上昇となりました。

基準価額の推移



●投資環境について

参考指数の推移

(作成期首を100として指数化)



・海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

◎株式市況

・当作成期のヘルスケアセクターの株価は小幅に上昇しました。

・当作成期の初めから2016年12月上旬にかけて、米国の政治家による薬価引き下げを巡る発言や一部企業の臨床試験が期待外れの結果となったことから下落しました。その後、当作成期末にかけて、米上院で医療保険制度改革法（通称オバマケア）の変更についての予算決議案が提出されたとの報道や、トランプ大統領によるヘルスケアセクターに関する規制緩和に加え、新薬の承認スピードを上げるとの発言などが好感されて上昇しました。

為替市況の推移  
(作成期首を100として指数化)



◎為替市況

トランプ米大統領による景気刺激策への期待が高まったことなどを背景に、米ドルなどが対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

基準価額は当作成期首に比べ15.1%の上昇となりました。

・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益

拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュート投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

#### ◎銘柄

- ・ INCYTE CORP (米国) : 血液がん治療薬の開発などを手掛けるバイオ医薬品会社。市場予想を上回る決算発表などが好感され、株価は上昇しました。

(マイナス要因)

#### ◎銘柄

- ・ MCKESSON CORP (米国) : 大手の医薬品卸会社。2017年3月期の業績見通しを大幅に引き下げたことが嫌気されたことや、薬価引き下げへの懸念が高まったことなどを背景に、株価は下落しました。
- ・ 為替において、米ドルなどの投資先通貨が対円で上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

### ○今後の運用方針

#### ◎運用環境の見通し

- ・ 今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局 (FDA) による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。

- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみています。2016年の米国大統領選挙に際し、薬価などの医療費を巡る政治的議論が活発になったことなどから、投資家のセンチメント (心理) が弱くなり、一時的に企業収益等のファンダメンタルズが株価に反映されにくく、株価の変動が大きくなりました。今後、トランプ政権によるヘルスケアに関する政策が明らかになるにつれ、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。合併・買収 (M&A) についても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュート投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 8 月30日～2017年 2 月27日)

項 目	第150期～第155期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 11 (11)	% 0.017 (0.017)	(a) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	4 ( 4 )	0.006 (0.006)	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	16	0.025	
作成期中の平均基準価額は、62,948円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月30日～2017年2月27日)

株式

		第150期～第155期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 943	千円 4,104,405
	アメリカ	百株 28,149 (△ 6,600)	千アメリカドル 245,404 ( — )	百株 107,214	千アメリカドル 667,552
外国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	—	—	654	6,982
	ベルギー	—	—	1,215	7,994
	イギリス	23,034	千イギリスポンド 8,637	10,420	千イギリスポンド 22,633
国	スイス	1,867	千スイスフラン 13,851	4,314	千スイスフラン 96,917
	デンマーク	1,494	千デンマーククローネ 208,552	—	千デンマーククローネ —
	香港	89,610	千香港ドル 46,623	13,538	千香港ドル 8,178

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年8月30日～2017年2月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第150期～第155期
(a) 当作成期中の株式売買金額	127,976,758千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	287,046,762千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月30日～2017年2月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年2月27日現在)

## 国内株式

銘柄	柄	第149期末		第155期末	
		株数	株数	評価額	評価額
		千株	千株	千円	
<b>医薬品 (85.6%)</b>					
武田薬品工業		403.5	319.6	1,701,870	
塩野義製薬		714.4	566.4	3,119,164	
中外製薬		428	339	1,261,080	
エーザイ		1,100.5	884.6	5,559,711	
小野薬品工業		1,282.1	1,024.5	2,563,811	
<b>精密機器 (14.4%)</b>					
オリンパス		753.8	605.1	2,390,145	
合計	株数・金額	4,682	3,739	16,595,782	
	銘柄数<比率>	6	6	<5.7%>	

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	第149期末		第155期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	12,764	15,174	69,315	7,775,799	ヘルスケア機器・サービス
ANTHEM INC	—	1,977	32,400	3,634,705	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	42,260	33,532	83,093	9,321,424	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	8,844	4,927	24,876	2,790,688	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	3,296	2,444	44,832	5,029,343	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	30,225	26,239	148,094	16,613,215	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COMMUNITY HEALTH SYSTEMS INC	8,401	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CIGNA CORP	1,799	2,213	32,543	3,650,727	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	3,613	2,895	23,785	2,668,232	ヘルスケア機器・サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	1,399	13,264	1,488,012	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	6,793	5,390	66,157	7,421,601	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	18,006	14,841	122,991	13,797,224	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	16,757	13,980	113,286	12,708,507	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	22,181	14,852	98,266	11,023,538	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCKESSON CORP	3,600	2,905	43,828	4,916,688	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	3,961	4,021	51,989	5,832,158	ヘルスケア機器・サービス
ST JUDE MEDICAL INC	5,309	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	3,086	2,499	39,739	4,457,934	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	9,352	6,590	107,457	12,054,566	ヘルスケア機器・サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	1,403	2,354	20,626	2,313,856	食品・生活必需品小売り
WELLCARE HEALTH PLANS INC	2,632	1,787	25,131	2,819,243	ヘルスケア機器・サービス
MEDICINES COMPANY	6,762	7,066	4,126,987	4,126,987	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERNER CORP	5,624	4,075	22,662	2,542,269	ヘルスケア機器・サービス
ALKERMES PLC	12,504	10,978	58,166	6,525,109	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AETNA INC	2,231	2,594	33,464	3,754,046	ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	12,283	5,407	70,957	7,960,021	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	—	1,241	35,411	3,972,486	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ILLUMINA INC	2,296	1,821	29,148	3,269,858	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	3,039	26,159	2,934,545	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	—	5,916	20,933	2,348,272	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	59,021	46,831	6,884	772,279	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CELGENE CORP	8,552	7,029	83,113	9,323,626	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFEPOINT HEALTH INC	1,920	1,714	10,992	1,233,103	ヘルスケア機器・サービス
MYLAN NV	16,254	12,897	54,376	6,099,992	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	1,167	927	10,632	1,192,788	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	—	581	12,058	1,352,724	ヘルスケア機器・サービス
ALLERGAN PLC	7,407	5,389	132,244	14,835,173	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HCA HOLDINGS INC	6,715	4,732	41,209	4,622,866	ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	2,589	1,788	64,563	7,242,680	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ENVISION HEALTHCARE HOLDINGS	9,223	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	3,005	2,856	13,316	1,493,875	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA HEALTHCARE CO INC	2,681	2,481	11,152	1,251,086	ヘルスケア機器・サービス
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	9,325	9,998	16,418	1,841,787	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	7,802	4,001	31,001	3,477,798	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEAM HEALTH HOLDINGS INC	7,646	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
QUORUM HEALTH CORP	307	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PATHEON NV	6,034	3,916	12,703	1,425,097	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	第149期末		第155期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ENVISION HEALTHCARE CORP	—	2,661	19,003	2,131,854	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	395,647 41	309,982 43	2,015,045 —	226,047,799 <77.0%>	
(ユーロ…フランス)			千ユーロ			
ESSILOR INTERNATIONAL	3,321	2,667	29,003	3,437,812	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,321 1	2,667 1	29,003 —	3,437,812 <1.2%>	
(ユーロ…ベルギー)						
UCB SA	5,883	4,667	30,962	3,669,978	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,883 1	4,667 1	30,962 —	3,669,978 <1.3%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,204 2	7,334 2	59,966 —	7,107,791 <2.4%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
ASTRAZENECA PLC	17,722	14,061	64,811	9,025,621	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SMITH & NEPHEW PLC	21,896	17,374	20,953	2,917,989	ヘルスケア機器・サービス	
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	—	1,878	3,962	551,775	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CONVATEC GROUP PLC	—	18,918	4,383	610,426	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	39,619 2	52,233 4	94,110 —	13,105,813 <4.5%>	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	5,102	2,311	56,680	6,309,720	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NOVARTIS AG-REG	1,879	3,470	26,930	2,997,924	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACTELION LTD-REG	1,247	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,228 3	5,782 2	83,611 —	9,307,644 <3.2%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
GENMAB A/S	—	1,494	204,867	3,265,582	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	1,494 1	204,867 —	3,265,582 <1.1%>	
(香港)			千香港ドル			
SINO BIOPHARMACEUTICAL	—	76,071	52,489	758,467	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	76,071 1	52,489 —	758,467 <0.3%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	452,699 48	452,898 53	—	259,593,098 <88.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2017年2月27日現在)

項 目	第155期末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 276,188,880	% 93.8
コール・ローン等、その他	18,157,653	6.2
投資信託財産総額	294,346,533	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (260,989,490千円) の投資信託財産総額 (294,346,533千円) に対する比率は88.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.18円	1 ユーロ=118.53円	1 イギリスポンド=139.26円	1 スイスフラン=111.32円
1 デンマーククローネ=15.94円	1 香港ドル=14.45円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末
	2016年9月27日現在	2016年10月27日現在	2016年11月28日現在	2016年12月27日現在	2017年1月27日現在	2017年2月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	298,901,588,371	282,755,829,695	303,884,582,303	305,125,782,217	293,013,536,277	295,287,268,886
コール・ローン等	3,101,282,321	5,802,321,089	4,681,475,095	3,784,447,861	3,396,743,731	16,731,588,237
株式(評価額)	288,344,543,960	275,333,150,298	290,728,743,792	298,549,700,934	282,753,387,343	276,188,880,844
未収入金	7,320,885,596	1,293,778,663	8,249,463,854	2,568,486,728	6,668,549,503	1,862,130,557
未収配当金	134,876,494	326,579,645	224,899,562	223,146,694	194,855,700	504,669,248
(B) 負債	5,092,627,301	2,211,228,866	6,469,975,662	2,005,584,056	4,519,682,931	1,832,058,960
未払金	3,991,152,433	1,298,615,870	6,032,783,409	115,875,932	3,684,353,623	1,031,921,177
未払解約金	1,101,470,028	912,602,839	437,184,476	1,889,697,522	835,328,137	800,108,114
未払利息	4,840	10,157	7,777	10,602	1,171	29,669
(C) 純資産総額(A-B)	293,808,961,070	280,544,600,829	297,414,606,641	303,120,198,161	288,493,853,346	293,455,209,926
元本	48,495,638,330	47,114,000,394	45,970,622,801	44,820,078,001	43,600,161,448	41,865,862,474
次期繰越損益金	245,313,322,740	233,430,600,435	251,443,983,840	258,300,120,160	244,893,691,898	251,589,347,452
(D) 受益権総口数	48,495,638,330口	47,114,000,394口	45,970,622,801口	44,820,078,001口	43,600,161,448口	41,865,862,474口
1万口当たり基準価額(C/D)	60,585円	59,546円	64,697円	67,630円	66,168円	70,094円

## ○損益の状況

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	2016年8月30日～ 2016年9月27日	2016年9月28日～ 2016年10月27日	2016年10月28日～ 2016年11月28日	2016年11月29日～ 2016年12月27日	2016年12月28日～ 2017年1月27日	2017年1月28日～ 2017年2月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	186,935,684	439,622,648	141,667,621	276,190,603	209,731,153	496,023,003
受取配当金	187,140,748	439,859,670	141,912,773	276,439,977	209,849,842	495,742,771
受取利息	6,720	12,893	15,246	22,173	10,390	552,445
その他収益金	-	-	-	-	94,962	-
支払利息	△ 211,784	△ 249,915	△ 260,398	△ 271,547	△ 224,041	△ 272,213
(B) 有価証券売買損益	△ 1,540,235,986	△ 5,302,425,096	23,665,985,888	13,080,528,311	△ 6,617,854,004	16,351,525,586
売買益	6,085,304,239	12,282,633,681	33,832,297,280	18,895,177,417	8,651,145,919	23,179,159,245
売買損	△ 7,625,540,225	△ 17,585,058,777	△ 10,166,311,392	△ 5,814,649,106	△ 15,268,999,923	△ 6,827,633,659
(C) 保管費用等	△ 3,151,110	△ 2,749,773	△ 2,916,507	△ 2,715,555	△ 2,989,187	△ 2,719,585
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,356,451,412	△ 4,865,552,221	23,804,737,002	13,354,003,359	△ 6,411,112,038	16,844,829,004
(E) 前期繰越損益金	253,115,588,495	245,313,322,740	233,430,600,435	251,443,983,840	258,300,120,160	244,893,691,898
(F) 追加信託差損益金	133,797,473	58,751,548	274,317,496	1,151,097,923	173,028,180	8,946,585,236
(G) 解約差損益金	△ 6,579,611,816	△ 7,075,921,632	△ 6,065,671,093	△ 7,648,964,962	△ 7,168,344,404	△ 19,095,758,686
(H) 計(D+E+F+G)	245,313,322,740	233,430,600,435	251,443,983,840	258,300,120,160	244,893,691,898	251,589,347,452
次期繰越損益金(H)	245,313,322,740	233,430,600,435	251,443,983,840	258,300,120,160	244,893,691,898	251,589,347,452

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首(前作成期末)元本額 49,753,204,647円

  作成期中追加設定元本額 1,818,841,764円

  作成期中一部解約元本額 9,706,183,937円

また、1口当たり純資産額は、作成期末7.0094円です。

②作成期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース(為替ヘッジあり) 364,246,838円

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Bコース(為替ヘッジなし) 1,654,048,260円

グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド 39,721,802,257円

グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(為替ヘッジあり) 125,765,119円

合計 41,865,862,474円

## 【お知らせ】

①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2016年11月25日)

②運用指図権限の委託先である「ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー」への報酬規程の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2016年11月25日)